

S級候補者推薦にかかる注意事項（チェックリスト）

申請の際には依頼文と併せてご注意いただき、お間違えのないようお願いいたします。

なお、申請の前に再度下記のチェックリストでご確認の上、ご提出下さい。

昇格審査チェックリストを全て満たしている必要があります。

◆提出書類関係

- S級公認審判員候補者推薦名簿（書式第1号） 紙ベース1部とそのデータ
- S級公認審判員候補者審査資料理由書（書式第2号） 必要申請者人数分
- S級公認審判員候補者の審判手帳
 - ※ A級の昇格時期の承認印があるもの
 - ※ 過去6年以内に手帳を更新時した場合は新手帳に加えて旧手帳も提出すること。

◆昇格者関係確認事項

- 昇格申請者の年齢条件を満たしていますか。
(満55歳以上1966年4月1日までの出生者ですか。)
- A級取得後10年以上経過していますか。
(2011年4月1日までにA級を取得していますか。)
- 審判講習会は直近過去6年間で3回（同一年度では1回としてカウント）以上の受講をしていますか。
 - ※ ここでいう審判講習会は規則の修改正の伝達講習会であり、実技研修は含めません。
- 競技会の出席回数は直近過去6年間で30回以上ですか。
 - ※ 宮城陸協、日本陸連など、赤いゴム印が押された公認の競技会のみが対象です。
 - ※ 大会会長、大会副会長、顧問、参与等、競技役員外の役職はカウントに含めない。

◆その他

- 各提出書類の印漏れはありませんか。
- 提出書類の年号は西暦で記載されていますか。
- 推薦名簿（書式1号）、理由書（書式2号）、手帳の内容が合っていますか。
(年齢、A級取得年月日、住所等)

- 使用している手帳はしっかりと整理されていますか。
(別紙 S級昇格申請に伴う審判手帳整理の手引き参照のこと)
- 手帳を更新時に審判種別の承認印がありますか。
- 「宮城陸協」印のないものは、審判委員会で押印します。不備なことが分かるように付箋等を着けていただくと助かります。
- 候補者者推薦名簿 (Excel データ) のファイルに、下記のような「記入例」のタグがあります。確認の上「連番1」に候補者を記載してください。候補者が「連番1」に記載しきれない場合は「連番2」以降順に記載してください。

陸上競技協会 S級 公認審判員候補者推薦名簿																	連番	1	(書式第1号)	
No	氏名	生年月日	年齢	A級取得年	取得経過年	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		5年間集計		理由書(書式第2号)		
						競技会出席回数	講習会	競技会出席回数	講習会	競技会出席回数	講習会	競技会出席回数	講習会	競技会出席回数	講習会	競技会出席回数	講習会			
例	陸連 太郎	1965/3/31	55	2010/4/1	10	36	1	29	1	30	1	31	1	22	1	148	5			
1																0	0			
2																0	0			
3																0	0			
4																0	0			
5																0	0			
6																0	0			
7																0	0			
8																0	0			
9																0	0			
10																0	0			
11																0	0			
12																0	0			
13																0	0			
14																0	0			
15																0	0			
16																0	0			
17																0	0			
18																0	0			
19																0	0			
20																0	0			
21																0	0			
22																0	0			
23																0	0			
24																0	0			
25																0	0			

- 申請者がいない場合は申請者「該当者なし」で提出をお願いします。